

【ニュースリリース】

2024年10月31日

株式会社サイバーセキュリティクラウド

報道関係者各位

**スポーツブランド「DAIWA」や「ONOFF」を製造・販売する
グローブライド株式会社が『CloudFastener』を導入**

株式会社サイバーセキュリティクラウド（本社：東京都品川区、代表取締役社長 兼 CEO：小池敏弘、以下「当社」）のパブリッククラウド環境フルマネージドセキュリティサービス『CloudFastener（クラウドファスナー）』が、釣具ブランド「DAIWA」を主軸としたスポーツブランドを展開するグローブライド株式会社（本社：東京都東久留米市、代表取締役社長 執行役員：鈴木 一成、以下「グローブライド」）に導入されました。



■事業課題と『CloudFastener』導入理由

グローブライドは、釣具ブランド「DAIWA」を中心に、ゴルフやラケットスポーツ、サイクルスポーツなど、さまざまな分野でスポーツブランドの製造・販売を手掛ける企業です。

社内のシステム環境においてクラウドの利用が増えてきた中、それぞれの環境で構築指針が異なることから、同じセキュリティレベルを保つことに課題を感じていました。

この課題に対処するため、AWS や Azure などのマルチクラウド環境において、セキュリティを包括的かつ広範囲で対応できること、環境に応じた柔軟性の高い伴走支援が可能である点がニーズに合致し、『CloudFastener』を導入いただきました。

【グローブライド株式会社 管理本部 情報システム部 副部長 松本 陽介 氏からのコメント】

CloudFastener を選択した主な理由は、AWS と Azure のマルチクラウド環境に対して包括的なセキュリティ対応が可能である点です。定型的な対応にとどまらず、各クラウド環境の特性を考慮し、実際の状況に応じて既存システムのリスク評価と棚卸しを行い、それに基づいた具体的なセキュリティ対応を提示してくれるため、我々は当社にとって最適なセキュリティ戦略を策定することが可能となります。

さらに、CloudFastener の専門家チームのサポートにより、運用や監視を一元的に実施できるため、今後、組織全体のセキュリティ対策を一層強化していくことができると考えています。

■『CloudFastener (クラウドファスナー)』について

パブリッククラウド環境フルマネージドセキュリティサービス『CloudFastener』は、AWS・Azure・Google Cloud の各種セキュリティサービスを包括的に管理し運用するサービスです。

「ソフトウェア」と「人材サービスを」セットにして提供することで、セキュリティ業務の特定から復旧までをワンストップで対応します。

業界唯一の「リーズナブルに丸投げできる」セキュリティサービスであり、セキュリティの人材が社内にはない場合でも、AWS・Azure・Google Cloud のセキュリティ対策を万全にしたいという課題を解決できます。



『CloudFastener』 サービスサイト : <https://cloud-fastener.com/>

■株式会社サイバーセキュリティクラウドについて

住所：東京都品川区上大崎 3-1-1 JR 東急目黒ビル 13 階

代表者：代表取締役社長 兼 CEO 小池敏弘

設立：2010 年 8 月

URL：<https://www.cscloud.co.jp/>

「世界中の人々が安心安全に使えるサイバー空間を創造する」をビジョンに掲げ、世界有数のサイバー脅威インテリジェンスを駆使した Web アプリケーションのセキュリティサービスを軸に、脆弱性情報収集・管理ツールやクラウド環境のフルマネージドセキュリティサービスを提



供している日本発のセキュリティメーカーです。私たちはサイバーセキュリティにおけるグローバルカンパニーの 1 つとして、サイバーセキュリティに関する社会課題を解決し、社会への付加価値提供に貢献してまいります。

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社サイバーセキュリティクラウド マーケティング部 担当：井田

TEL : 03-6416-1579 FAX : 03-6416-9997 E-Mail : mkt@cscloud.co.jp